e-print arXiv と 京都大学基礎物理学研究所の 20年にわたる関わり



京都大学基礎物理学研究所 奥平千秋

理論物理学の情報発信基地としての 京都大学基礎物理学研究所 (Yukawa Institute for Theoretical Physics)

京大基研:

- *理論物理学(素粒子・原子核・宇宙・物性)研究の世界的拠点として広く知られる
 - * 湯川秀樹の日本人初のノーベル賞 (物理学賞)受賞を記念して、 湯川を所長として1953年に設立
- * 全国共同利用研究所の第一号
- → 全国の理論物理学研究者に研究集会の場所と財源を提供 図書・スーパーコンピュータなども提供





1990年、高エネルギー分野の論文 データベース SPIRES Hepのミラーを運用

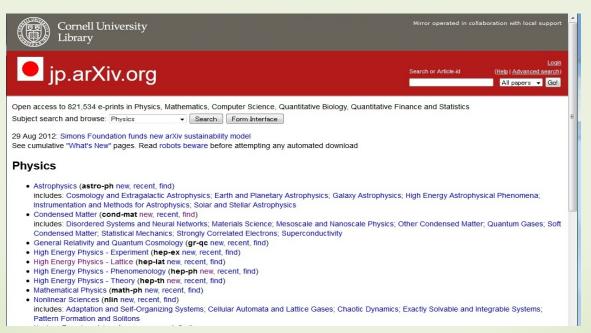
- 当時、論文プレプリントは郵送され、 研究室や図書館に保管されてきた。
- 基研では1990年、スタンフォード大学が開発した 高エネルギー分野の論文データベースSPIRES Hep のミラーを運用開始(研究者はtelnetで基研に接続)
- 基研はSPIRES Hepの日本の論文の入力を分担し、 スタンフォードに送っていた。

基研がe-print arXiv の daily abstract mail を配布する 日本のサーバーになる

- 当時基研では理論物理の公募情報、京都近辺でのセミナー情報、ウィークリープレプリントのアブストラクトなどをメールで配信(web普及前)。
- 1991年、Hep-th, Hep-phなどの理論物理の論文 投稿配布システム(米Los Alamos国立研究所) の日本国内研究者への配布を分担する依頼が 京大物理教室の研究者に来る。
- 基研がメールやftpなどを用いて配布を開始。

日本のミラーサーバー jp.arXiv.org を始動

- 90年代半ば、webの普及と共にプレプリントの配布手段がメールやftpからwebへと移行
- 1997年、基研で日本のミラーサイトjp.arXiv.org (xxx.yukawa.kyoto-u.ac.jp) が始動



利用量に応じたサポート金を分担

- 2010年の2月、e-print arXiv.org の利用量に応じた サポート金を負担することについて、 国立情報学研究所から基研に打診。
- e-print arXiv は物理学の研究にはなくてはならない重要なツール
 - → 京大を代表して基研が利用料を負担。
- 基研は発足以来、常に京都大学の一部局として の活動を越えて全国の理論物理学研究者を支援。
- 今後ともこの重要な研究ツールを積極的に支援。

ご清聴ありがとうございました。

